

テレワーク時代の出社不要の業務化のために

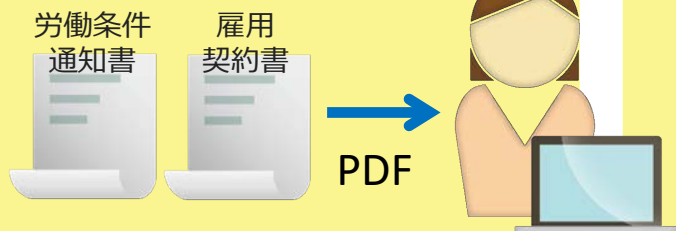


労働関係書類の電子契約をカンタンに！

ハンコとおさらば！テレワーク推進！

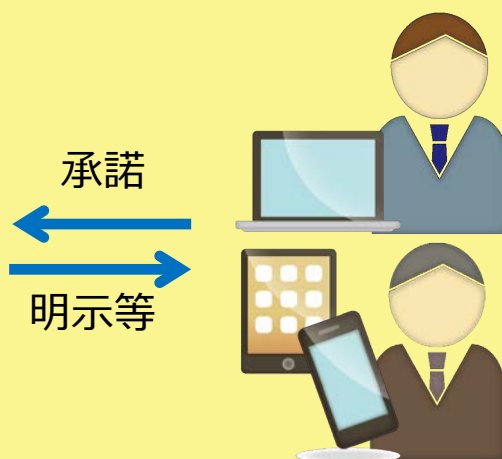
PCA人事管理DX/hyper

文書テンプレート機能



労働契約関係書類

クラウドサイン



2020年6月19日に内閣府・法務省・経済産業省から公表された「押印についてのQ&A」により電子契約の運用が行いやすくなりました。契約書について「書面の作成及びその書面への押印は、特段の定めがある場合を除き、必要な要件とはされていない」「特段の定めがある場合を除き、契約に当たり、押印をしなくても、契約の効力に影響は生じない」と明文化されております。

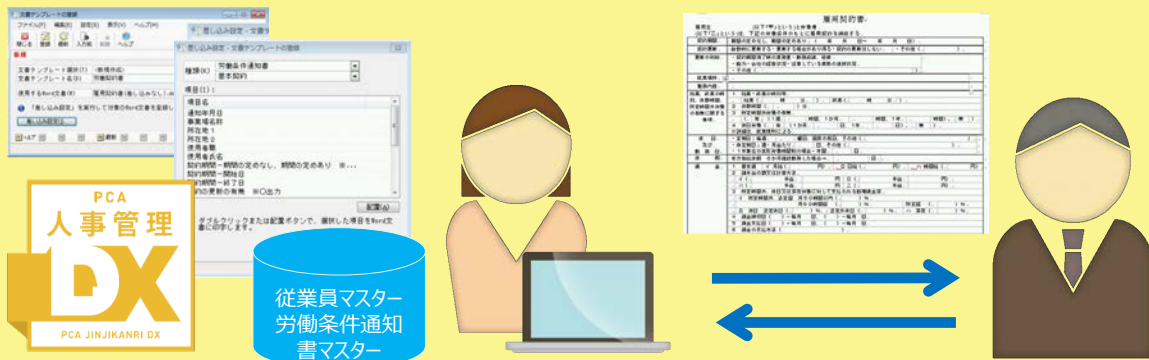
<http://www.moj.go.jp/content/001322410.pdf>

労働契約関係書類の電子化実現例（PCA人事管理DXの場合）

STEP 1

文書テンプレート機能にてWordの契約書を作成

社内メール等で条件の確認を行います。変更がある場合は、Wordの履歴機能を利用すればいつ・どのタイミングで誰が変更したかなど反証情報を残せます。

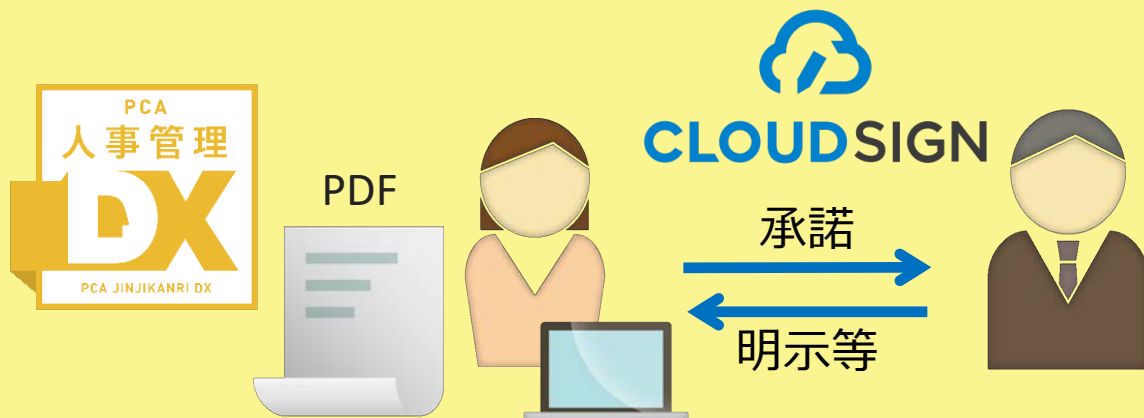


「労働条件通知書」「労働契約書」のひな型はインストールプログラムの「DOC」フォルダに格納されています。Word形式であればお客様のご準備いただいたデータも読み込みすることが可能です。

STEP 2

PDFで出力し、クラウドサインに取り込み

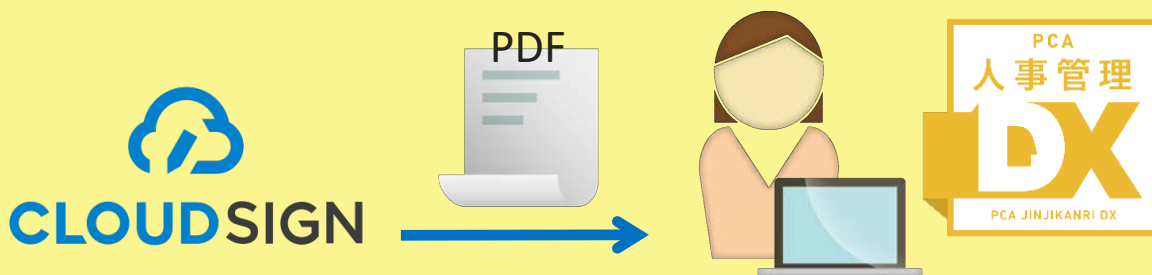
クラウドサイン側で確定したPDFデータを取り込みし、対象者に明示。従業員は内容を再度確認し、確定させます。確定ボタンを押した際に電子署名が付与され、契約締結となります。



STEP 3

書類の電子保管

締結した電子文書はクラウドサインで保管可能です。PCA人事管理DX側でも社員マスターと紐づけて保存することも可能です。※契約締結結果はクラウドサイン側で保持されます。



- ・『PCA人事管理hyper』でも同様の運用が可能です。
- ・『PCA給与DXシリーズ』『PCA給与hyper』ではSTEP2以降であれば同様の運用が可能です。

※記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です